



## 子どもたちに新しい学びの場を ～通級指導教室の設置に向けて～

校長 渥美清孝

連日寒い日が続き、空気が澄んで星空がいつもより彩り鮮やかに見えるような気がします。凜とした釧路川の流りに清冽さを強く感じる季節となりました。

学期末を迎え寒さに負けず元気に過ごす子どもたちに気持ちが温かくなる毎日です。

さて、来年度の学校生活に向けて、学校では現在、通級指導教室の設置に向けた取組をしています。通級指導教室は、大部分の授業を通常の学級で受けながら、一部、障がいに応じた特別の指導を受けられる特別な場です。

対象となるお子さんは、通常学級に在籍していて、言語障がい、自閉症、情緒障がい、弱視、難聴、LD（学習障がい）、ADHD、肢体不自由、病弱及び身体虚弱のお子さんで、通常の学級での学習におおむね参加でき、一部特別な指導を必要とするお子さんです。

（サポート学級に在籍しているお子さんは対象とはなりません。通常学級に転籍後は入級することができます。）また、対象となるかどうかの判断に当たっては、医学的な診断の有無のみにとらわれることのないよう留意し、総合的な見地から判断しますので、障がいの診断がなくても入級が可能です。

つまり、お子さんの学校での様子や個性を十分ふまえ、学校との十分な打合せを経た上で保護者・お子さんの同意のもとづき、お子さんにとって通級指導教室が必要だと判断されれば、在籍の変更がないまま、入級が可能となります。

通級指導教室では、週1～8時間の授業で次のような学習を行います。

- ・気持ちの整理の仕方を身に付ける。
- ・他者との関わり方や、状況に応じた言葉遣いを身に付ける。
- ・自分に合った学習方法を身に付ける。
- ・苦手な言葉を話しやすくする練習をする。
- ・得意なこと、苦手なことなど、自分のことを理解する。

すでに保護者説明会を開催いたしました。もしも、関心のある方がいらっしゃったら、学校までご連絡ください。（教頭・特別支援コーディネーターが窓口です。）直接、丁寧にご説明いたします。

「集中が続かない」「気持ちが落ち着かず、そわそわする」「文字を読む・書くことがどうしてもうまくいかない」「気持ちのコントロールができず、困ってしまう」「友達とうまく関わるのが苦手でケンカになりやすい」など、その子がもつ「困り感」に寄り添った指導・支援を実現する場として、子どもにとっての新しい居場所としての通級指導教室の設置に向け、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

（通級指導教室を設置するためには、通級指導を受ける児童が13名以上必要です。来年度設置できない場合継続的に取り組んでいきます。）

2学期も本日で終わりです。これまでの保護者・地域の皆様からの御理解・御協力に深く感謝申し上げます。冬休みの間、安全に過ごし、3学期の始業式に、また、子どもたちと会えるのを楽しみにしています。

よいお年をお迎えください。

### 子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなどの相談窓口となっています。



- 電話相談  
0120-3882-56(無料、毎日24時間対応)

- メール相談  
[sodan-center@hokkaido-c.ed.jp](mailto:sodan-center@hokkaido-c.ed.jp)  
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

- 来所相談(要事前予約)  
子ども相談支援センター ※10:00～16:00  
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階  
※上記の電話相談で予約してください。

## 1月の予定

日	曜	主な行事等
1	水	冬季休業7 元日 学校閉庁日
2	木	冬季休業8 学校閉庁日
3	金	冬季休業9 学校閉庁日
4	土	冬季休業10
5	日	冬季休業11
6	月	冬季休業12
7	火	冬季休業13
8	水	冬季休業14
9	木	冬季休業15
10	金	冬季休業16
11	土	冬季休業17
12	日	冬季休業18
13	月	冬季休業19 成人の日
14	火	冬季休業20
15	水	3学期始業式
16	木	
17	金	児童委員会
18	土	
19	日	
20	月	おはなしはらっぱ2年
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	児童委員会【第中】新入生保護者説明会
25	土	
26	日	
27	月	地熱発電出前授業(6年生)
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

1月の帰宅時刻 午後4時00分

弟子屈小学校ホームページ 随時更新中!!

★「TOPICS」ご覧ください!

QRコード →

【弟小HPアドレス】

<http://teishou-1.hs.plala.or.jp/>



## ご参観ありがとうございました

11月28日・29日に2学期末の参観日が行われました。たくさんの保護者の方々に来ていただき、子どもたちの授業の様子や廊下に飾られた学習作品を見ていただきました。今回は、保護者の皆さんへ向けての発表と一緒に活動する学習も多く、皆様のご協力に感謝いたします。学級懇談会では子どもたちの成長を共有することができました。3学期もこれまで同様に様々なことに配慮しながら、着実に教育活動を前に進めていきます。多くの方にご参観いただき、ありがとうございました。



## 2年生はがきの書き方講座 — 12/9(月) —

弟子屈郵便局、日本郵便帯広営業統括本部の方を講師にお招きし、2年生を対象に「はがきの書き方講座」を実施しました。自分の気持ちを伝え、相手とのコミュニケーション能力を育むために、書く・作る・送る・もらうの体験のやりとりの体験を行っています。2年生は年賀状コンクールにも応募します。子どもたちの作品は弟子屈郵便局に掲示していただく予定です。

また当日は昼休みに「ぼすくま」が校舎内に登場！全校児童が大変喜んでいました！

講師の皆さん、毎年のご協力と遠方からのご来校ありがとうございました。



## 退職のお知らせ

〇お世話になりました。

特別支援教育支援員 朝日 たまき (11月30日 退職)

## 道徳シンポジウム

12月6日に本校を会場に「よりよい生き方を実践する力を育む道徳教育の推進事業 釧路管内の課題に応じた道徳教育の充実に係るシンポジウム」が開催されました。

4校時に公開した6年生の道徳では「自由と責任」について考えを深める授業を参加者に見ていただきました。午後からは本校教員2名・地域住民代表として渡辺隆幸氏・地域の保護者代表として上村剛志氏が登壇しシンポジウムが開かれました。その中で、「学校と保護者が日頃から道徳について何を大切にしているかを共有することが必要」、「家庭や地域で大人たちが他人のためになることをしている姿を子供たちに見せること」、「大人の役割は子供が歩きやすい舗装道路を作ってあげるのではなく、道を踏み外しそうになったら支えてあげる立場であること」、「町を知り・愛し・戻ってくるような町づくりをし、地域で子供を見守ることが大切」などの意見が出されました。

また、教員対象に浅部航太(東京学芸大学准教授)氏を講師にリモートによる講演も行われました。

今後も学校・家庭・地域がより一層連携して、子供たちの豊かな心を育ててまいりましょう。



## 楽しい冬休みを過ごすために！

明日から20日間の冬休みが始まります。ぜひ、家族でのふれあいの時間を大切にお過ごしください。2学期終業式では、冬の交通安全についてお話ししました。雪道は道路が狭く、そして滑りやすくなります。十分気をつけて歩きましょう。また、心配されるのがオンラインゲームやネット通信でのトラブルです。

道教委「ネットトラブル未然防止のための総合ヘルプサイト」

(右QRコード)を参考にお子さまへの声かけをお願いいたします。



## 思春期講座 ～自分も他人も大切に～

11日(水)に6年生を対象に釧路町「マタニティ・アイ」の成瀬院長を講師に実施しました。

助産師の仕事や大人に近づく体について、自分や他人のプライベートパーツを大切にすること、多様な性の在り方があること、そして、いのちが誕生するまでのことなどについての内容でした。

6年生のみんなは、成瀬さんの明るく前向きな雰囲気引き込まれるように、時には真剣に時には笑顔でとても大切なテーマについてしっかりと学ぶことができました。



## 学校閉庁日のお知らせ

教職員の心身の健康保持を図ることを目的に、下記の通り町内の小中学校では長期休業中に「学校閉庁日」を設けております。ご理解とご協力をお願いいたします。

◀冬季休業中▶

12月29日～1月3日の6日間

○学校閉庁日の期間は、職員は不在となります。

○緊急時等の連絡は下記までお願いします。

【閉庁日の緊急連絡先】

弟子屈町教育委員会

TEL015-482-2945

## 「体罰等に関する調査」にご協力ください

先日、お子さんを通じて「体罰等に関する調査のお願い」を配付しました。ご案内用紙に記載のURL又はQRコードからアクセスし、ご回答ください。また、兄弟のいるご家庭はお子様一人一人にご回答ください。

なお、WEB回答が厳しい場合は、学校に封筒と回答用紙がありますのでご連絡下さい。よろしく願いいたします。

回答〆切は、1月17日(金)です。